

SASAKICUP 第20回全日本新体操ユースチャンピオンシップ
第13回男子新体操団体選手権大会
要 項



主催：公益財団法人 日本体操協会／特別協賛：株式会社ササキスポーツ／主管：東京都体操協会／
協賛：株式会社ポーラ、伊藤超短波株式会社、TSP 太陽株式会社、株式会社コミズマ

1. 期日 2022年5月20日(金)～22日(日)

5月19日(木)	セッティング／審判研修
5月20日(金)	女子個人総合選手権予選／男子個人総合選手権予選
5月21日(土)	女子個人総合選手権予選／男子個人総合選手権決勝／男子団体割り当て練習
5月22日(日)	女子個人総合選手権決勝／男子団体選手権

2. 会場 東京体育館 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-17-1 TEL 03-5474-2112(代表)

3. 出場資格と条件

- ① 2022年度、(公財)日本体操協会に選手登録した者とします。
- ② 各都道府県及びブロックの予選は行わず、下記の条件を満たした者に出場資格を与えます。
- ③ 女子選手は2022年4月2日現在に高校1年生から高校3年生の者とします。
- ④ 女子選手は(公財)日本体操協会より推薦された者の出場もあります。
- ⑤ 男子個人選手は2022年4月2日現在に中学2年生から高校3年生の者とします。
- ⑥ 男子新体操団体選手権出場者は2022年4月2日現在に小学4年生から高校3年生の者とします。
- ⑦ 出場所属団体名の記載は2所属*1まで可能とします。

4. 競技種目と競技方法

① 競技種目

	個人総合選手権	団体選手権
女 子	予選：ボール・クラブ／決勝リボン・フープ	/
男 子	予選：ロープ・クラブ／決勝スティック・リング	

- ② 個人総合予選は女子ボール・クラブ(2023年度高体連種目予定)、男子ロープ・スティックの2種目を演技し、その得点合計により上位者から女子最大40名、男子最大20名までを決勝進出者とします。
- ③ 個人総合決勝は女子リボン・フープ、男子クラブ・リングの2種目を演技し、予選からの4種目の得点合計により順位を決定します。
- ④ 決勝への通過にあたり同点の場合は、女子はFIG競技規則に準じタイブレークを行います。男子は国内競技規則第32条に準じタイブレークを行います。
- ⑤ **個人競技予選の試技順は参加所属ごとの編成となります。また、所属先事情による試技順の変更は認めません。**

5. 採点規則

[女 子](公財)日本体操協会 新体操女子2022-2024年版採点規則を採用します。

[男 子](公財)日本体操協会 新体操男子2022年版採点規則を採用します。

6. 表彰

個人総合選手権 1位 優勝杯・メダル・賞状／2位・3位 メダル・賞状／4位～8位 賞状

男子団体選手権 1位 優勝杯・メダル・賞状／2位・3位 メダル・賞状／4位～8位 賞状

※ 同点は同順位として表彰します

7. 第75回全日本新体操選手権大会への出場資格について

[男子個人] 個人総合選手権 上位6名までの選手に出場資格を与えるものとします。但し、すでに出場資格を得た選手が該当した場合は、下位の選手に繰り下げて出場資格を与えるものとします。

[女子個人] 個人総合選手権 上位10名までの選手に出場資格を与えるものとします。また、前年度の全日本選手権大会での個人総合 上位15名までの選手が出場権を獲得した予選競技会に対して出場権が配当されるため、今年度は1名を追加して 上位11名までの選手に出場資格を与えるものとします。

〔男子団体〕**上位3位**までのチームに出場資格を与えるものとします。

※全日本選手権参加規程により、中学1年生以下の選手は出場権を獲得しても全日本選手権に参加することはできません。中学1年生以下の選手が出場権を獲得した場合、そのチームは中学2年生以上のメンバーだけで構成されたチームに変更することとします。変更が不可能な場合は出場権を失うこととなります。

8. 参加料 個人競技 10,500 円 団体競技 30,500 円

※日本著作権協会(JASRAC)規定による著作権料負担金を含みます。

9. 参加申込

① 締切期日 2022年4月26日(火) **17時59分まで**

② 申込方法 web 登録ページ (<http://jga-web.jp/>)にて手続きを行って下さい。

注意:参加料ご入金をもって申込完了となります。Tel :03-6455-4037(平日10時~18時)

☆ 注意 ☆ 試技順抽選終了後の棄権については、参加料は返金いたしません。

振り込み控え書は各所属で大切に保管して下さい。

10. 試技順抽選について

抽選日 :2022年4月28日(木)

※ **全ての試技順抽選は参加申込み時に大会本部へ委任したとし、大会本部((公財)日本体操協会事務局)のみで実施します。**

11. 運営に関する事項について

① 競技時程及び練習時程については、試技順抽選後に詳しくお知らせします。

② AD(Accreditation)カード^{*2}は、大会関係者全てに発行されます。

③ 伴奏音楽について

演奏方法 :伴奏曲の演奏はCDとします。(必ず予備を用意して下さい)

再生機器 :伴奏音楽再生機器は大会本部が用意したものを利用して下さい。

④ 炭酸マグネシウムについて

各所属で持参した炭酸マグネシウムは、会場内の指定された場所にて使用して下さい。

⑤ 部旗・応援旗の掲示について

本大会につきましては、新型コロナウイルス感染防止対策に基づいた特殊な競技形式をとるため、部旗・応援旗の掲示は不可とします。

12. 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

① 協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中(競技終了まで)スポーツ傷害保険をかけます。

② 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。

③ 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。

④ 大会参加者は健康保険証を持参して下さい。

13. 新型コロナウイルス感染拡大防止について

本協会の策定した「体操イベント実施に向けた感染拡大予防ガイドライン」により運営します。また、関連情報を必要に応じ適用します。

内閣官房ホームページ(新型コロナウイルス感染症対策)

<https://corona.go.jp/>

文部科学省 スポーツ文化に関する情報

https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00019.html

スポーツ庁 新型コロナウイルス感染対策スポーツ・運動の留意点と、運動事例について

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop05/jsa_00010.html

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツイベント再開に向けたガイドライン

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>

14. その他

① 演技写真・映像撮影およびSNSによる広報活動について

- (ア) 本大会は記録のため、写真と映像を撮影します。本協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとし、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。これらの行為に対し大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。
- (イ) プライバシー保護の為、所属団体による写真、ビデオ、携帯カメラ等電子機器での撮影は全面禁止します。ただし、公式練習中に限り演技のチェックとしてのビデオ撮影ができます。撮影はアリーナ内のみとし、観客席からの撮影は禁止とします。なお、撮影者はADカード保持者のみとし、保護者などによる撮影はできません。撮影した写真・映像をインターネットなどへ掲載するなどの二次利用を禁止します。
- (ウ) 競技普及や体操への人気拡大の目的で、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規定に基づく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがございます。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア(公式HP、Twitter、Facebook、Instagram)に掲載いたします。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。また、大会期間中、広報委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

② 所属の車両乗り入れについて

本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両乗り入れはできません。

※ 新型コロナウイルスの感染状況及び参加申し込み状況により、変更が生じる場合があることをご了承下さい。

付 録

1. 2所属記載の注意事項

- (1) 参加者は、所属する「学校」または「クラブ」の今年度の選手登録を済ませて下さい。
- (2) (1)における所属から双方を表記することが可能です。
 - ① 文字数に制限のある場合(競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等)に、優先的に表記する所属を申告して下さい。
 - ② ②における制限に対し、／で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。
競技帳票・場内表示等に使用します。(例:○○○○○クラブ／□□高校)
 - ③ このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。

2. ADカードの発行とゾーニング

- (1) ADカードを発行致しますので、会場では必ず見える位置に着用して下さい。
- (2) ADカード使用に際しましては、不正使用のないようにして下さい。
- (3) 各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りとします。

〔個人競技:発行枚数と条件〕

役 職	配布枚数	備 考
監督	1枚	<ul style="list-style-type: none"> ● 「監督」とはチームの引率責任者のことです。 ● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。 ● 競技中は選手団席以外のエリア*2に行くことはできません。(付録参照) ● コーチ申請も可能です。 <p>※選手団席以外のエリアとは、競技エリア・ファイナルウォームアップ・トレーニングエリア・ウォームアップエリアのことです。</p>
コーチ	1枚～数枚 最高個人出場選手数分まで	<ul style="list-style-type: none"> ● 「コーチ」とは帯同コーチ(各選手指導者)のことです。 ● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。 ● 申請できるコーチは<u>選手1名につき1名まで</u>とします。 ● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。 ● 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。
選手	出場人数分	<ul style="list-style-type: none"> ● 出場選手全員に発行します。
音楽係	1枚または2枚 同所属で複数選手が出場する場合は2枚	<ul style="list-style-type: none"> ● 公式練習時及び競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)と音楽席に入ることができます。
トレーナー	1枚 ※要申請	<ul style="list-style-type: none"> ● 申込み受付時に申請のあった場合のみ、発行します。 ● 競技中は競技エリア外で待機して下さい。 ● 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。

〔団体競技:発行枚数と条件〕

役 職	配布枚数	備 考
監督	1枚	<ul style="list-style-type: none"> ● 「監督」とはチームの引率責任者のことです。 ● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。 ● 競技中は選手団席以外のエリア*2に行くことはできません。(付録参照) ● コーチ申請も可能です。 <p>※選手団席以外のエリアとは、競技エリア・ファイナルウォームアップ・トレーニングエリア・ウォームアップエリアのことです。</p>
コーチ	最高2枚まで	<ul style="list-style-type: none"> ● 「コーチ」とは帯同コーチ(各選手指導者)のことです。 ● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。 ● 申請は、<u>団体1チームにつきコーチ2名まで</u>とします。 ● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。 ● 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。
選手	出場人数分	<ul style="list-style-type: none"> ● 補欠選手を含め、出場選手全員に発行します。

音楽係	1枚	<ul style="list-style-type: none">● 公式練習時及び競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)と音楽席に入ることができます。
トレーナー	1枚 ※要申請	<ul style="list-style-type: none">● 申込み受付時に申請のあった場合のみ、発行します。● 競技中は競技エリア外で待機してください。● 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。